



校内のタブレットを家庭でも

民部 佳代議員

問 今年度中に児童・生徒1人1台のタブレット端末が整備される。先行する渋谷区では一斉休校中もタブレット端末で家庭との連携が保たれたと聞く。市でもコミュニケーションツールとして普段から家庭で活用すべきでは。

答 自宅にいる子どもや保護者との連絡手段として、学習支援の用途にとどまらない活用を研究していく。



調節池の管理と運用

問 雨水貯留浸透施設の管理は。

答 市内51カ所あり、年3回点検している。地下の調節池も土砂清掃している。

問 以前は湿地帯として雨水を受け入れていた寺尾調節池。堤防ができて以降、元福岡で内水被害が発生しているようだが、内水を調節池に排水できないか。

答 原則的には認められないが、直接ポンプで放水できるよう市長から県に提案している。今後も協議していく。

住民票等のコンビニ交付

問 マイナンバーカードを使い、コンビニでの住民票等の交付を。

答 令和3年度からの3か年実施計画で実施に向けて予算要望をしている段階である。

住み慣れた地域で安心して暮らすには

問 第7期介護保険事業計画の評価は。

答 高齢者の自立支援・重度化防止や介護予防・健康づくりの取り組みに対する評価は、現時点で県内第1位と順調に事業展開が図られている。第8期計画策定に向



コロナ禍における教育支援は

伊藤 美枝子議員

問 臨時休校による学習の遅れ対策は。

答 補習を行うなど個別対応で学習理解に努めている。小学6年生と中学3年生には夏季休業中からタブレット端末を貸し出した。個に応じた学習で学力定着を工夫する。

問 学校行事が中止となった。思い出に残る企画や、縮小しての実施は。

答 校外学習ガイドラインを作成した。予防策を講じながら実施できるように検討を進める。

福岡江川緑道の計画的な修繕計画を

問 舗装剥離による段差の補修及び計画策定は。

答 江川橋から富士見橋まで舗装修繕のため発注準備を進める。全体的な改修計画は国の補助の活用が可能か研究する。



問 増大するデータ管理事務への準備は。

答 基幹システムを平成30年度にクラウド方式に変更し、データセンター管理とした。庁内のサーバー機器は令和元年度に更新し容量を12倍に増やした。

感染症対策で避難所設備の検討

問 避難所に簡易パーテーションの設置は。

答 感染症対策、プライバシーの確保対策で有効と認識する。市単独で想定される避難者数分の確保は難しいと考える。



ワンタッチパーテーション

教育現場の負担軽減策の考察

問 教職員のテレワーク推進の可能性は。

答 サーバーのクラウド化、インターネット環境、必要なソフトウェアの整備など環境を整えること



地方自治体のデジタル化推進における課題

島田 和泉議員

で学校外事務も可能になる。感染症対策の観点からテレワーク実施の意義はある。一方、オンライン学習ですべての補完は難しいと認識している。



性犯罪・性暴力被害者支援を

鈴木 美恵議員



県などが運営する専用の相談電話(11月からフリーダイヤル化予定)

問 性犯罪・性暴力に関する市民講座の開催は。

答 男女共同参画のまちづくり委託事業において、性教育に関する保護者向けの講座など啓発に取り組んでいる。今後はワンストップ支援センターへの依頼による市民講座の開催も検討する。

問 性犯罪・性暴力被害の相談窓口の周知は。

答 性犯罪・性暴力被害の相談は「女性のためのDV・総合相談」で受け



今後の川越江川の治水対策

床井 紀範議員

問 ここ数年の台風による浸水被害から判断すると、川越市との協議に基づき川越江川の下流域に新たな調節池の整備が必要である。市の考えは。

答 新たに調節池及び排水ポンプ場の設置を検討している。今後は規模や候補地について、川越市、国や県と協議しながら、整備に向けた準備を進める予定である。情報発信についても、関係機関と調整しながら対応していく。

保育施設でのPCR検査体制

問 感染者発生時のPCR検査体制は。

答 国や県の通知によれば、保育施設の子どもや職員に複数の感染者や濃厚接触者が確認された場合、保育施設全体が行政検査の対象になると考える。

大原二丁目高層マンションの防災計画

問 マンションが防火構造で、2方向避難ができる計画とはいえ、はしご車の設置ができない計画では、火災発生時に要配慮者が安全に避難できるのか。

答 状況に応じて、はしご車が敷地内に入り、消火、救助活動ができるようにしている。



介護保険料の負担軽減を

新井 光男議員

問 来年4月から第8期介護保険事業計画がスタートする。基金約8億円を活用で保険料を軽減すべきでは。

答 第8期も基金を活用し、介護保険料の上昇の抑制に努める予定である。

コロナ禍における避難所の対応

問 多人数が避難すると避難所でクラスターが発生する恐れがあるので。

答 指定避難所となる学校体育館だけでなく教室の利用など避難スペースの確保に向けて調整した。

問 避難所に段ボールベットや衝立の確保を。

答 市内にある段ボール製品を扱う事業所と協定を結ぶ予定である。



川越江川の樋門